

電気通信大学 平成20年度シラバス

授業科目名	Academic Written English II		
英文授業科目名	Academic Written English II		
開講年度	2008年度	開講年次	1年次
開講学期	後学期	開講コース・課程	昼間コース
授業の方法	演習	単位数	1
科目区分	総合文化科目-言語文化科目-言語文化基礎科目 I		
開講学科・専攻	情報工学科 電子工学科 量子・物質工学科 システム工学科 人間コミュニケーション学科		
担当教官名	近藤 良子		
居室	非常勤講師		

公開E-Mail	授業関連Webページ

<p>【主題および達成目標】</p> <p>(a) 主題：IT英語PowerPoint（企業・学会での即戦力） 企業・研究室・学会で求められる即戦力をめざします。具体的には、F101（言語自習室Windows）からアクセスできるe-Learning教材(NetAcademy:スタンダードコース)を活用し、以下の能力をバランスよくスキルアップします。 1) input（情報入手）：スピードリスニング 2) output（情報発信）：英語でのプレゼンテーション（PowerPoint）</p> <p>プロジェクタ+スクリーンを使っでのプレゼン（PowerPoint）は、企業・研究室・学会いずれの場合でも「評価」を伴うケースがほとんどです。特に企業が欲しいのは即戦力です。Word, Excel の次にPowerPointを必須アイテムと考え、職種によってはバイヤー-或いはエンドユーザーをターゲットに、高速大容量のニーズにかなったファイル+プレゼンを要求してきます。またPowerPointは、「映像との同期」・「webへのアップロード」など応用範囲が広いのも特徴の一つです。</p> <p>(b) 達成目標： 1) input：戦力になるリスニングはスピードを要求されます。段階をおって実践力を養いましょう。 2) output：文法に頼って日本語を英訳するだけの英作文では、論旨が不明になる・2つの意味に取れる・文脈がずれる・稚拙な表現に終始する、などの理由で査読を通しにくいのが現状です。current English（実際に使われている英語）を英文データベースとして活用し、PowerPointのスライドやプレゼンの原稿に仕上げましょう。（近い将来、各自の専門分野に特化した英文データベースを作成しておく事は、情報発信の戦力につながります。）</p> <p>PowerPointファイルのプレゼンは情報量が多いので、テキストベースの論文とは別の意味で戦力になります。しかし同時にリスクが高く、現場での問題解決能力も問われます。基礎から教えますが、小学生でも使うソフトですから、授業では少しレベルを上げます。数値を伴うデータ（グラフ・表）などとともに映</p>
--

電気通信大学 平成20年度シラバス

像・フラッシュ・ジフアニメ・写真・音声などを工夫し、説明責任を負える説得力のあるプレゼンスキルを習得しましょう。

【前もって履修しておくべき科目】

なし。

【前もって履修しておくことが望ましい科目】

特にありませんが、基本的なコンピュータスキル（Windows）と高校での英語の成績が10段階中7以上あった方がよいと思います。

【教科書等】

TOEIC対応のe-Learning教材を使いますので教科書は不要です。

【授業内容とその進め方】

初回で、後学期の授業内容・評価方法の説明・e-Learning教材(NetAcademy:スタンダードコース)の紹介などの他、実際に学会で使われた.exeファイル（映像とPowerPointファイルを同期させたもの）・PowerPointファイルをwebへアップロードできるソフト・英語でプレゼンしている様子の映像などを紹介します。

2回目以降からリスニング（スピードと内容のレベルを少しずつ上げていきます。）と並行させて、PowerPointファイルの構造、機能、英文データベースの扱い方、英文サイト検索などについて説明します。また応用機能を活用したPowerPointファイルの実例を使い、数値を伴うデータ（グラフ・表など）の扱い方、映像・フラッシュ・ジフアニメ・音声などの扱い方などについて順を追って説明していきます。

最終回にいたる前2～3回、プロジェクタとスクリーンを使って、実際に英語でプレゼンするチャンスがあります。最終回は学期末試験です。

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

成績評価方法：

- 1) 学期末試験・提出ファイル類・英語でのプレゼンテーション。65%
- 2) 平常点・出席率。35% 遅刻3回で欠席1回のカウントとします。

評価基準（単位取得に必要な下限レベル）：

- ・ 期末試験（リスニング+筆記テスト）40点/100点以上。
- ・ 指定されたファイル類提出。
- ・ 3分の2以上の出席率。

電気通信大学 平成20年度シラバス

【オフィスアワー：授業相談】

授業相談：

金曜日 16:20～17:20（但し事前にアポイントを取って下さい。）

【学生へのメッセージ】

百の「評論」より、一つの責任ある「提案」です。自分で創り上げたコンテンツは、それが有形であれ無形であれ、諸君の人格同様に尊重されるべきものです。授業で学んだ具体的な方法論が、皆さんのコンテンツを守り、情報発信の即戦力となれば幸いです。

【その他】

教室はF-101（言語自習室）、Windowsの環境です。

関連図1は、e-Learning教材(NetAcademy:スタンダードコース)の原文の一例です。

関連図2は、e-Learning教材(NetAcademy:スタンダードコース)の内容一覧（一部）です。

関連図1

The screenshot shows a web browser window titled 'Reading/Discovery'. The page content includes the following text:

Each of the over one and a half million computers registered as part of the Internet has a unique address that allows its multiple users to receive what is called "e-mail," or electronic mail. From these central computers, e-mail is distributed to the individual users, whose e-mail addresses may or may not correspond to their main computer's Internet address. Amazingly, this complicated system usually works very well.

Besides personal use, e-mail is often used to distribute newsletters, say, from one office or individual to a particular group of users. This is a very efficient way to disseminate information as

インターネットの一部として登録されている150万台以上の各コンピュータは独自のアドレスを持っており、このことによって大勢のユーザーが「Eメール」すなわち電子メールと呼ばれるものを受信することができます。電子メールはこうした中央のコンピュータから個人ユーザーに配信されますが、個人の電子メールアドレスがメインコンピュータのインターネットアドレスと一致している場合とそうでない場合があります。驚くことに、この複雑なシステムが通常は実にうまく機能しているのです。

個人的な利用以外にも、たとえば、電子メールは企業や個人から特定のユーザーに送られることもよくあります。

At the bottom of the page, there is a progress bar with five steps: Step 1 (First Reading), Step 2 (Quiz Time), Step 3 (Discovery), Step 4 (Speed Reading), and Step 5 (Review). The 'Discovery' step is currently active. There are also buttons for 'Exit' and '日本語版'.

関連図2

The screenshot shows a web browser window titled '教材一覧 - Microsoft Internet Explorer'. The page content includes the following information:

講座名: リスニング力強化コース

表示教材番号: 01 ~ 20, 21 ~ 40, 41 ~ 50

あなたにおすすめのレベル: ★★★★★

教材	学習日	選択	タイトル	レベル
01	2004/09/22	<input type="radio"/>	新聞1: 携帯、電子マネー	★★★★★
02	2004/10/01	<input checked="" type="radio"/>	初めての東京	★
03		<input type="radio"/>	日本における握手	★★★★
04		<input type="radio"/>	布団と日本風睡眠スタイル	★★★
05		<input type="radio"/>	日本のいちばんよい季節	★★
06		<input type="radio"/>	左利きについて	★★★
07		<input type="radio"/>	香水と私①	★★★★★
08		<input type="radio"/>	香水と私②	★★★★
09		<input type="radio"/>	パスタの製造工程	★★★★★
10		<input type="radio"/>	すしと日本人の生活	★★
11		<input type="radio"/>	日本の人気スポーツ	★★
12		<input type="radio"/>	外国人から見た「塾」	★★★★
13		<input type="radio"/>	車保衛は無駄?	★★★
14		<input type="radio"/>	運心大学の国際化	★★★★★
15		<input type="radio"/>	アメリカの大学入試制度	★★★★
16		<input type="radio"/>	クリントンの選挙演説①	★★★
17		<input type="radio"/>	クリントンの選挙演説②	★★★★
18		<input type="radio"/>	クリントンの選挙演説③	★★★★
19		<input type="radio"/>	クリントンの選挙演説④	★★★★★
20		<input type="radio"/>	クリントンの選挙演説⑤	★★★★★

学習日の色: 学習終了 学習中

学習を開始する 講座一覧へ戻る